

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11) 実用新案出願公開番号

実開平4-109471

(43) 公開日 平成4年(1992)9月22日

(51) Int.Cl.⁵

F 0 2 M 61/14

識別記号

庁内整理番号

3 2 0 A 7226-3G

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数1(全2頁)

(21) 出願番号 実願平3-20950

(22) 出願日 平成3年(1991)3月11日

(71) 出願人 000005463

日野自動車工業株式会社

東京都日野市日野台3丁目1番地1

(72) 考案者 荒川 誠

東京都日野市日野台3丁目1番地1 日野
自動車工業株式会社内

(72) 考案者 根岸 秀夫

東京都日野市日野台3丁目1番地1 日野
自動車工業株式会社内

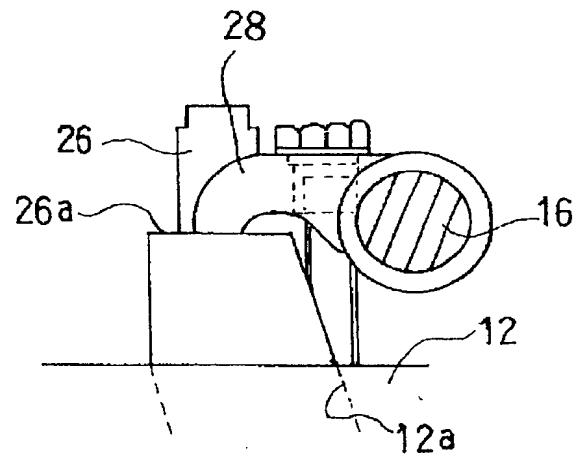
(74) 代理人 弁理士 菊池 新一

(54) 【考案の名称】 燃料噴射ノズルの保持装置

(57) 【要約】

【目的】 ロッカーアーム式動弁装置を有し作業空間が狭いエンジンのシリンダヘッドに燃料噴射ノズルを容易に保持することができる。

【構成】 燃料噴射ノズル26の肩部26aに係合するクランプ28をロッカーアーム式の動弁装置14のロッカーシャフト16に枢支して1つの締込みボルト30でクランプ28をシリンダヘッド12に締込んで燃料噴射ノズル26を締付ける。



1

2

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 ロッカーシャフトに支持された複数のロッカーアームによって開閉される動弁装置を備えたエンジンにおいて、燃料噴射ノズルの肩部に係合するクランプから成り、前記クランプは前記ロッカーシャフト上で隣合うロッカーアームの間に枢支され、シリンダヘッドにねじ込まれる1つの締込みボルトによって前記燃料噴射ノズルの肩部に押付けられていることを特徴とする燃料噴射ノズルの保持装置。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案に係る燃料噴射ノズルの保持装置を備えたエンジンのシリンダヘッドの上面図である。

【図2】 本考案に係る燃料噴射ノズルの保持装置の断面

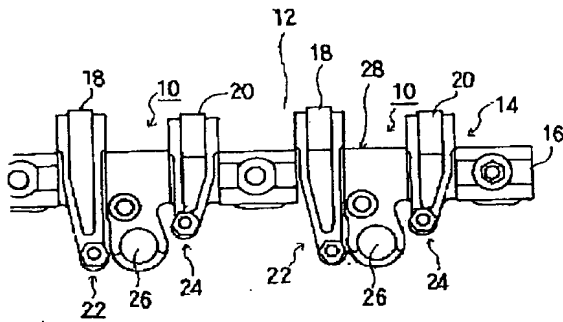
図である。

【図3】 本考案に係る燃料噴射ノズルの保持装置の上面図である。

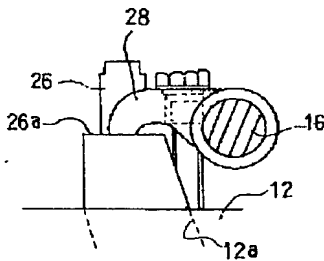
【符号の説明】

- 10 燃料噴射ノズルの保持装置
- 12 シリンダヘッド
- 14 動弁装置
- 16 ロッカーシャフト
- 18、20 ロッカーアーム
- 10 26 燃料噴射ノズル
- 26 a 肩部
- 28 クランプ
- 30 締込みボルト

【図1】



【図3】



【図2】

